

ご冥福をお祈りいたします



去る1月18日(水)午前11時頃、肺がんのため、吉澤俊弘副村長が急逝されました。

故人は、昭和52年に東通村に奉職、出納室長、議会事務局長等を歴任し、平成13年8月には収入役に選任され、平成21年8月まで2期8年を勤め、同年8月には副村長に選任されました。

故人は温厚篤実にして責任感が強く、その豊富な知識と経験を活かして常に誠実な態度で職務にあたり、また、職員の指導にも力を注いでおりました。収入役に就任された際には、村財政の健全化に尽力され、副村長に就任されてからは、村長の良き補佐役として村政の発展に貢献されました。

ここに改めて故人のご冥福をお祈りいたします。

略 歴

昭和19年4月13日	出生	平成13年8月	収入役選任 (1期)
昭和38年3月	青森県立田名部高等学校卒業	平成17年8月	〃 (2期)
昭和52年10月	東通村職員採用	平成21年8月	副村長選任
昭和60年4月	出納室長	平成24年1月18日	永眠
平成6年4月	議会事務局長		

早掛平部落会に事業助成

～財団法人自治総合センター コミュニティ助成事業～



助成事業で購入した除雪機

(財)自治総合センターでは、今年度の一般コミュニティ助成事業において、早掛平部落会(会長上路正治)に対して、250万円の事業助成を行いました。

この助成事業は、宝くじ受託事業収入を財源としており、地域活動の振興と推進のための事業に活用されています。

助成を受けた早掛平部落会では、除雪機を購入し、機械を貸し出したり、老人や一人暮らし世帯の除雪作業に役立てる予定です。集落内の交流が活発になり、連帯感に基づく自治意識の向上、コミュニティのさらなる発展に期待しています。